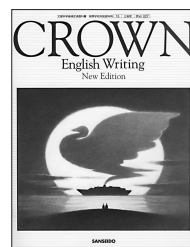


『CROWN English Writing New Edition』

の編集にあたって



電気通信大学 松原好次

1. はじめに

現行版『CROWN English Writing』は、「伝えたい」という思いを掘り起こし、きめ細かい手立てで自己表現に導く」という基本方針で編集されました。この基本方針を堅持しつつ、2008年度の使用開始に向けて、改訂版『CROWN English Writing New Edition』を編集するに至りました。今回の改訂にあたっては、聞き取り調査にご協力いただいた現場の先生方の声に耳を傾け、(1) 新題材の導入、(2) ライティング・プロセスの明確化、(3) 文法・機能表現の充実という3つのポイントに絞って作業を進めました。以下、ポイントごとに改訂の方針を詳しく説明いたします。

2. 改訂のポイント

(1) 新題材の導入

現行版では、高校生が興味をもって取り組めるような題材を選びましたが、今回の改訂にあたって更に一層、書く意欲をかきたてるトピックの精選に努めました。例えば人物では、樋口一葉を日本人初のNBA選手・田臥勇太に差し替えました。ノーベル平和賞受賞者・マータイさんや宇宙飛行士・野口聡一さんに関する英文を読んでからライティングに取り組むという試みもしてみました。その他にも、日本初の女性の医師・荻野吟子、『空飛ぶ車イス』の著者・木島英登など多彩な人物を取りあげました。人物以外でも、様々なトピックを随所に配置しました。ハイブリッドカー、エコツアーなどに加え、サブカルチャーとしての漫画・アニメを大きく取りあげました。

新題材導入にあたって、「考えさせるテーマの導入」という視点を重視した点についても触れておきます。現行版でも職業選択、識字率、早

期英語教育といったトピックを扱うなかで、高校生に考えさせたい自分の意見をまとめるよう導いてきましたが、改訂版では更に、人口ピラミッド（年齢階級別人口構成）、「環境難民」などを新たに取りあげました。

(2) ライティング・プロセスの明確化

今回の改訂版は現行版に引き続き、パート1の基礎編（センテンス・ライティング）、パート2の応用編（パラグラフ・ライティング）、パート3の展開編（エッセイ・ライティング）の3部構成としました。ただし、指導者・学習者双方にとってライティング・プロセスが明瞭になるよう、パート2とパート3を大幅に改訂しました。

まずパート2では、「パラグラフ・ライティングに向けて」を2レッスンごとに配置し、パラグラフ・ライティングの理論と実践を段階的に身につけられるよう工夫しました。パラグラフの構成要素、つなぎ表現、言い換え・繰り返し、パラグラフ・ライティングの実際などについて多色刷りで明示したのち、練習問題で「主題文と支持文の関係」「文と文の論理的なつながり」「パラレル構造を使用した効果的な繰り返し」「エッセイの構成（序論—本論—結論）」を把握させる方式にしました。

パート2の構成には、もうひとつ大きな改訂を施しました。各レッスンが4ページ構成であることは現行版と変わりませんが、改訂版ではライティング・プロセスの明確化とスムーズな授業展開を目指して編集にあたりました。具体例として、〈方法・様態／分類・列挙〉に焦点を当てたLesson 8を概観してみましよう。「納豆のおいしい食べ方」と題されたこのレッスンの場合、見開きの第1ページに導入の英文と訳、第2ページに機能表現（F-file）と確認の問題。次に、見

開き第3、4ページのEx-file①で手巻きすしの作り方などに関する空所補充をしたのち、②でカレーライスのレシピに関するパラグラフを並べ替え、③で茶碗蒸しに関するリスニングをし、④で生春巻きに関する和文英訳で重要表現を再確認したのち、⑤では天ぷらの作り方に関するパラグラフを完成するという一連の流れになるよう工夫しました。そして最後に②で、⑤を参考にして「日本に来たばかりの留学生に日本料理のレシピを教える」という内容のパラグラフを70語程度の英文で書くことに挑戦させます。

次にパート3では、1つのパラグラフから次のパラグラフへの展開に焦点を当てた構成をとりました。例えば「漫画・アニメ」を扱ったLesson 1のEx-fileでは、パラグラフ冒頭の空白部に主題文を選択させる形式の練習問題を配置しました。日本の漫画やアニメが外国で人気になっているという内容の文章について、「例証」(ヨーロッパとアジアの例)を示す複数のパラグラフがどのように展開していくかを把握させることとなります。このようにして、英語のエッセイが1つのパラグラフから次のパラグラフへ緊密に展開していくことを確認できるよう工夫しました。

(3) 文法・機能表現の充実

今回の改訂にあたって、文法に焦点を当てたパート1は、ほぼそのまま残しました。ただし現場の先生方の声を生かした形で、導入文の空欄部をリスニングで確認させたり、ExpressionsやEx-fileの文を精選したりしたため、使い勝手が

よくなったことと思います。また、Brush up!を3レッスンごとに配置し、パート1にまとめた点も改訂のポイントです。このコーナーは、冠詞の用法、自動詞と他動詞の違い、日英語の意味のズレ、句読法など、外国語として英語を学ぶうえで日本語の母語話者が意識しておかなくてはならない要点をまとめたものです。文法の知識が英作文上達にとって欠かせないものであることを、生徒たちは練習問題に取り組み過程で体得していくはずで

パート2では機能表現の充実を図りました。例えば伝聞の表現を扱うLesson 7では、I hear ..., They say ...の例文を示したのち、☆Noteとしてaccording to ~を付け加え、二段階方式による表現の拡充方式を採用しました。10レッスンのEx-fileにまとめた約100の重要表現を身につけることによって、生徒のライティング能力は確実に伸びていくものと思います。

パート3でも機能表現の充実を図り、例証、比較・対照、因果関係、要約などに使用される重要表現を約20提示しました。単なる丸暗記のためでなく、文やパラグラフの中で実際にどのように使われているかを実感できるよう提示に工夫を凝らしました。

3. おわりに

現行版の基本方針を堅持したうえで、現場の先生方のご意見を参考にして、改訂版『CROWN English Writing New Edition』が完成しました。本書をとおして多くの高校生が英語で「書く」楽しさ、「書く」喜びに触れることを願っています。

Lesson 8 文法・表現・対話・例文・練習 Part 2
Ex-file
1. This is the way to cut nuts (fermented soybean).
2. First, prepare a deep container, an egg, a light-colored soup, some soy sauce and a bit of mustard. Next, put the nuts into the container and mix them well, using chopsticks. You have to mix the nuts because liquid seasonings can reduce the flavor of the nuts. It is often said that mixing nuts more than a hundred times gives it the best flavor. Finally, add the egg, the chopped herb, a little soy sauce and mustard and mix everything again. You can add some mayonnaise instead of egg, the way my aunt always does, if you like.

Lesson 8 文法・表現・対話・例文・練習 Part 2
Ex-file
1. 日本料理の作り方を説明して、空所補充してください。
2. 日本料理の作り方を説明して、空所補充してください。
3. 日本料理の作り方を説明して、空所補充してください。
4. 日本料理の作り方を説明して、空所補充してください。